



西横野小通信

学校教育目標 「学ぶ子」「助け合う子」「元気な子」

第12号

令和2年7月6日

発行責任者 萩原 宏明

TEL 393-1127

しあわせのバケツ

7月1日(水)の朝の時間は学校朝礼でした。今年度、最初の朝礼です。全校児童の前で直接伝えたいことがありました。ずっと前から考えていたことです。しかし、体育館に218人の子どもたちを集めることに躊躇(ちゅうちょ)しました。教職員を加えればそれ以上の人数。100人未満であれば、ゆとりをもって間隔を取れるのですが。そこで、今回は「放送朝礼」で行いました。

はじめに、「学校が休みだった4月・5月はもちろん、校舎内ではマスクをしたり、手洗いを丁寧にしたり、前を向いて給食を食べたり…。みんなよく頑張ってくれている。ありがとう。」「病院などで感染に気をつけながら働いている人がたくさんいる。」「これからも、人との間をあけたり大声で話さないようにしたりして、感染防止に心がけよう。がまんすることも必要。」という話をしました。

そして、私の大好きな『しあわせのバケツ』という本を紹介しました。「誰もが心の中に「しあわせのバケツ」を持っている」「よい心やよい気持ちを入れておくため」「いっぱいになると幸せな気持ちになり、空っぽになると悲しくて寂しくなる」「優しい言葉やよい行いが人のバケツをいっぱいにする」「人のバケツを空っぽにする人は自分のバケツも空っぽにしてしまう」「人を幸せにすると自分も幸せになれる」「バケツをいっぱいにするとみんなが幸せになれる」。そんな内容を、放送室のマイクの前でゆっくりと話しました。お子さんに、どんなお話だったか聞いてみてください。

私たち大人も、幸せな気持ちにつながる言葉がけや行いをしていきたいものです。



* PTA拡大運営委員会 *

年度当初は5月14日に予定していたPTA拡大運営委員会が、3日(金)の午後に行われました。大勢が一カ所に集まらなくても済むように、全体会を行わずに、環境委員会、厚生委員会、教養広報委員会の3つの委員会ごとに分かれ、今年度の組織編成や事業計画について、話し合いが行われました。

今後、感染防止に配慮しながらの事業になりますが、保護者の皆様にはご協力をお願いいたします。



関係の皆様にはご多用の中、大変お世話になりました。

* こうめちゃんアマビエ缶バッジ *

先日、安中市から子どもたちあてに届いた「こうめちゃんアマビエ缶バッジ」を配布しました。市のマスコットキャラクター「こうめちゃん」と、疫病を鎮めるとされる妖怪「アマビエ」を重ね合わせたイラストの缶バッジです。上毛新聞にも掲載されていました。

これは、市の文化財保護課の職員のみなさんが、一つ一つ手作りをしたものだそうです。

これを機に、改めて感染症予防への意識を高めていきたいと思います。

